

H中 T先生のあたりまえ

その① 「 完成までの見通し 」

完成までの見通しをもたせ、制作へ取り組ませるようにしています。

完成までの時間を可視化することで「残り〇〇

時間だから、今日は着色して、次回まで乾燥させよう。」と、生徒一人一人が完成までの道筋を自分でイメージしながら進められるようになりました。

色を重ねる順番を考えたり、着色してから接着するか、接着してから着色するか考えたりしながら、自分の思いに合う作品に近づけるために試行錯誤している様子が見られるようになりました。



その② 「 材料や用具との出会わせかた 」



材料や用具を自分で選び、自分の思いに合った表現方法を見付けられるように教室環境を整えています。



生徒一人一人が自分の表現に取り入れたい材料や用具を自分で選び、試しながら制作を進めています。



同じ題材の中でも、絵の具、パステル、筆ペン、タブレットなどを使いシミュレーション・・・など、それぞれ

に合った、多彩な表現方法で制作に取り組むことができます。